

参 考

第1表 過去の主な風水害（昭和以降）

災害名	年月日	概要
二つの台風	昭和 10. 9.24 ～ 9.26	<p>9月20日に琉球の南東方面で発生し、25日に登別を通り北海道方面に去った台風と、26日に銚子沖を通過した台風により、水戸では27日迄に168耗の雨量を観測した。</p> <p>また、栃木県黒部では462耗の雨量を観測し、本県南部の利根川流域では大きな被害が出た。</p> <p>この二つの台風による県内の主な被害は、死者31名、重傷者7名、軽傷者105名、家屋被害（流失40棟、全壊30棟、半壊97棟、床上浸水3,947棟）、農産物被害712万円、被害総額1,057万円で、三陸沖では日本海軍第4艦隊が大損傷を被った。</p>
台風と梅雨前線	13. 6.28 ～ 7. 8	<p>6月26日に本州に接近した台風により、房総南部では顕著な不連続線が発生し、数日間停滞して関東地方は大豪雨になった。</p> <p>この時、県内の総雨量は400耗から700耗と未曾有の多さを示し、水戸では630耗、一日雨量も29日に水戸で277耗を観測し、現在までの記録となっている。</p> <p>県内の主な被害は死者45名、行方不明4名、負傷者58名、家屋被害（流失437棟、全壊834棟、半壊1,280棟、床上浸水39,524棟、床下浸水42,215棟、損害額5,438万円）で、その他農産物、道路、橋梁等にも大きな被害が出た。</p>
台風と梅雨前線	16. 7.10 ～ 7.12 7.19 ～ 7.22	<p>7月12日夜半に接近した低気圧により、水戸地方では3日間の総雨量がいずれも200耗から300耗に達し、那珂川や鬼怒川、小貝川の上流でも230耗から290耗の雨量を観測した。</p> <p>また、22日に本県を通過した台風により、19日から23日までの総雨量は水戸290耗、境443耗、鉾田399耗等と県南地方で特に多く、この2つの豪雨を合わせると、水戸では実に517耗となり、驚くべき豪雨となった。</p> <p>22日からの豪雨で、那珂川の柳河では昭和13年を上回る最高水位8.2米となり、市内の低地は那珂川、千波湖の氾濫のため、濁流に襲われた。</p> <p>県内の主な被害は次のとおり。</p> <p>（10日～12日の豪雨によるもの）</p> <p>死傷者2名、家屋被害（流失1棟、床上浸水201棟、床下浸水993棟）、農地被害（水田冠水8,799町歩、畑地冠水1,595町歩）、道路被害（冠水55箇所、決壊7箇所）、山崩れ16箇所、堤防決壊13箇所、橋梁流出12箇所</p> <p>（19日～22日の台風によるもの）</p> <p>死者6名、家屋被害（流失292棟、全壊150棟、半壊113棟、床上浸水23,787棟、床下浸水24,606棟）、農地被害（水田冠水46,816町歩、畑地冠水21,421町歩）、道路被害（冠水488箇所、決壊271箇所）、山崩れ99箇所、堤防決壊292箇所、橋梁流出178箇所、橋梁冠水120箇所。</p>
台風	19.10. 8	<p>10月7日夜半に渥美湾から濃尾平野に上陸し、能登半島から日本海に出た台風により、水戸では225耗の雨量を観測し、県内では日立の340耗を筆頭に200耗前後の豪雨となった。</p> <p>この台風による県内の主な被害は、死者22名、負傷者5名、行方不明1名、家屋被害（全壊7棟、半壊8棟、床上浸水22棟、床下浸水269棟）、堤防決壊20箇所、船舶流失沈没3艘、田畑冠水780町歩。</p>
カスリン台風	22. 9.15	<p>台風と前線による豪雨により、明治43年、昭和13年とならぶ大災害となった。</p> <p>9月12日から15日までの水戸の総雨量は381耗で、県北、県東部及び鹿島付近では100耗から150耗程度を観測した。</p> <p>この台風による県内の被害は、死者74名、負傷者24名、家屋被害（流失194棟、倒壊294棟、半壊146棟、床上浸水11,996棟、床下浸水9,513棟）、農地被害（水田流出204町歩、水田冠水22,441町歩、畑地流出342町歩、水田冠水11,581町歩）、道路決壊418箇所、堤防決壊1,111箇所、橋梁流失180箇所、鉄道不通83箇所。</p>
熱帯低気圧	25. 8. 2	<p>8月3日夜半に勝浦付近に上陸し、新潟付近より日本海に抜けた熱帯低気圧により、水戸では南の風20米/秒、雨量145耗を観測した。</p> <p>県内では小貝川の氾濫が特に著しく、この時、取手付近に被害が集中した。県内の主な被害は、死者7名、行方不明3名、負傷者659名、家屋被害（全壊3棟、</p>

災害名	年月日	概 要
熱帯低気圧 (続き)		半壊 15 棟、床上浸水 3,932 棟、床下浸水 927 棟、非住家 704 棟)、農地被害 (田畑流出 184 町歩)、崖崩れ 3 箇所、堤防決壊 385 箇所、橋梁流失 123 箇所、鉄道被害 3 箇所。
台風第 22 号 (狩野川台風)	昭和 33. 9.27	9 月 26 日 21 時に伊豆半島南端付近を経て、江ノ島に上陸し、東京、下館を通り三陸沖に去った台風第 22 号により、水戸では 120mm の雨量を観測した。 この台風による県内の被害は、死者 5 名、負傷者 18 名、家屋被害 (全壊 57 棟、半壊 104 棟、床上浸水 329 棟、床下浸水 1,875 棟、非住家 295 棟)、農地被害 (水田冠水 6,000 町歩、畑地冠水 638 町歩)、道路損壊 134 箇所、山崩れ 45 箇所、堤防決壊 4 箇所、橋梁流失 1 箇所。
梅雨前線	36. 6.27 ～ 6.30	梅雨前線の活動が活発になり、この前線上では各地で集中豪雨になった。 このため、水戸では 2 日間の総雨量が 309mm に達し、土浦市外 3 市町に災害救助法が適用された。 県内の被害は、死者 11 名、行方不明 1 名、負傷者 7 名、家屋被害 (流失 2 棟、全壊 12 棟、半壊 21 棟、床上浸水 1,754 棟、床下浸水 6,456 棟、非住家 4,213 町歩)、冠水 10,440 町歩、道路損壊 1,025 箇所、山崩れ 192 箇所、堤防決壊 501 箇所、橋梁破壊・流失 136 箇所、り災世帯 8,392 世帯、り災者数 34,624 名。
台風第 15 号	56. 8.24	本県を縦断した台風第 15 号の影響により、小貝川堤防が決壊し、龍ヶ崎市外 5 町村約 3,300ha が浸水したほか全県的に被害が生じ、龍ヶ崎市に災害救助法が適用された。 8 月 21 日から 23 日の総降水量は、日光 590mm、榛名 516mm で、県内では花園 225mm、水戸 45mm、竜ヶ崎 66mm を観測した。 この台風による県内の主な被害は、軽傷 4 名、家屋被害 (半壊 46 棟、一部破損 5 棟、床上浸水 468 棟、床下浸水 939 棟)、農地被害 (水田冠水 3,017ha、畑地冠水 223ha)、り災世帯 451 世帯、り災者 1,767 名で、その他公共土木施設、農林水産業施設等で、被害総額は 52 億 6,267 万 5 千円。
台風第 10 号及び その後の低気圧	61. 8. 4 ～ 8. 5	台風第 10 号から変わった温帯低気圧の影響により、全県的に記録的な大雨を観測し、4 日から 5 日の合計雨量が花園で 424mm となったのをはじめ、県内観測所では 200mm を超える雨量を記録した。 このため、県内の河川では 25 箇所が決壊・溢水し、水戸市外 13 町村に災害救助法が適用された。 この大雨による県内の被害は、死者 4 名、軽傷者 14 名、家屋被害 (全壊 8 棟、半壊 20 棟、一部破損 32 棟、床上浸水 6,980 棟、床下浸水 8,029 棟)、り災世帯 7,092 世帯、り災者 25,400 名で、その他公共施設、農産物、畜産物及び商工業に被害が生じて、被害総額は 384 億 9,462 万 1 千円。
台風第 18 号及び 秋雨前線	平成 3. 9.18 ～ 9.23	台風第 18 号と秋雨前線の活発化により、9 月 19 日を中心に県内では 200mm 前後の大雨となり、19 日の雨量は江戸崎 233mm、竜ヶ崎 224mm、鉾田 214mm、日立 212mm、美野里 204mm、水戸 200mm を観測した。 この大雨による県内の被害は、軽傷者 2 名、家屋被害 (全壊 3 棟、半壊 21 棟、一部破損 44 棟、床上浸水 419 棟、床下浸水 2,804 棟)、り災世帯 448 世帯、り災者 1,433 名で、その他公共施設、農産物及び商工業に被害が生じて、被害総額は 146 億 8,067 万円。
大 雨	5.11.13 ～ 11.14	深い気圧の谷の通過により、11 月 13 日夜から 14 日朝にかけて県北を中心に激しい雨となり、2 日間の総雨量は花園 354mm、大能 290mm、北茨城 134mm を観測した。 この大雨による県内の被害は、死者 2 名、家屋被害 (全壊 6 棟、半壊 3 棟、一部破損 3 棟、床上浸水 67 棟、床下浸水 227 棟)、り災世帯 76 世帯、り災者 226 名。
台風第 26 号及び 秋雨前線	6. 9.28 ～ 9.30	9 月 19 日 3 時にフィリピンの東の海上で発生し、大型で強い勢力を維持したまま和歌山県南部に上陸した台風第 26 号と、秋雨前線により県内では大雨となった。 28 日朝から 30 日 9 時までの期間降水量は、花園で 359mm を記録したほか、北茨城 214mm、日立 180mm、水戸 162mm を観測し、県西部を除いたほとんどの所で 100mm を超えた。 また、花園では 29 日 16 時から 17 日時までの 1 時間に 62mm の雨量を記録した。

災 害 名	年 月 日	概 要
台風第 26 号及び 秋 雨 前 線 (続き)		この大雨による県内の被害は、家屋被害（全壊 2 棟、一部破損 3 棟、床上浸水 160 棟、床下浸水 776 棟）、り災世帯 159 世帯、り災者 499 名。
台 風 第 1 2 号	平成 7. 9.16 ～ 9.17	サイパン島の北の海上で発生し、父島の南西海上で超大型で非常に強い勢力となった台風第 12 号が、9 月 17 日午後には茨城県沖合を通過したことにより、県内の降水量は少ない所で 100mm、県南東部の多い所では、150mm から 290mm を観測した。 この台風による県内の被害は、家屋被害（半壊 1 棟、一部破損 39 棟、床下浸水 28 棟、非住家 26 棟）、り災世帯 1 世帯、り災者 4 名、その他公共土木施設等で被害総額 13 億 9,571 万 2 千円。
ダウンバースト	8. 7.15	梅雨前線が一時南下し、大気の状態が不安定となった県南西部では雷雨となり、ひょうが降るとともに、下館市の川島地区と同市南部では観測史上最大級のダウンバーストが発生した。 県内の被害は、死者 1 名、負傷者 20 名、家屋被害（全壊 1 棟、半壊 31 棟、一部破損 1,342 棟、床下浸水 1 棟）、り災世帯 32 世帯、り災者 115 名で、被害総額は 35 億 1,900 万円。
台風第 4 号及び 前 線	10. 8.26 ～ 8.31	本州の日本海側の前線が停滞している中、台風第 4 号が父島の北西海上をゆっくり北上したことにより、関東地方では南海上から暖かい湿った空気が流入しやすく、前線活動が活発化して大雨の降りやすい状態が続いた。 この台風第 4 号と前線により、県内では雷を伴った短時間強雨が断続的に降り、栃木県での記録的な大雨もあって那珂川などが氾濫し、負傷者や浸水などの大きな被害が出た。 県内の被害は、負傷者 10 名、家屋被害（半壊 1 棟、一部破損 35 棟、床上浸水 445 棟、床下浸水 566 棟）で、被害総額は 74 億 4,416 万 3 千円。
熱 帯 低 気 圧	11. 7.10 ～ 7.16	13 日から 14 日にかけて弱い熱帯低気圧が日本の南海上に、さらには低気圧が日本海で停滞したために、県内では太平洋高気圧の縁を回る暖かい湿った気流の入りやすい状態が続き、県内各地で大雨になった。 この大雨による県内の主な被害は、家屋被害（半壊 1 棟、一部破損 6 棟、床上浸水 35 棟、床下浸水 83 棟）で、被害総額は 19 億 4,827 万 3 千円。
大 雨	11.10.27 ～ 10.28	発達中の低気圧が 10 月 27 日 21 時に茨城県付近を通過したことにより、本県沿岸部を中心に記録的な大雨が降り、1 時間雨量が大能、日立、鹿島で観測史上最大、一日雨量が鹿島で観測史上最大を記録した。 この大雨による県内の主な被害は、軽傷 1 名、家屋被害（一部損壊 115 棟、床上浸水 183 棟、床下浸水 725 棟、非住家 28 棟）、道路損壊 98 箇所、崖崩れ 38 箇所、河川損壊 25 箇所。
台 風 第 1 5 号	13. 9.10 ～ 9.13	南鳥島付近で発生した台風第 15 号（9 月 11 日 9 時ころの中心気圧 960hpa、風速 30m/s）が神奈川県に上陸し、11 日 13 時から同日 17 時にかけて県内を縦断したことにより、県内では大雨となった。 8 日 16 時から 11 日 22 時までの総雨量は、沿岸部や鹿行地域を除き 100mm を超え、特に県北山沿いや笠間では 150mm から 260mm に達し、北茨城市花園では 260mm の総雨量を観測した。また、県内の所々で 1 時間に 20mm を超える強い雨が降り、県内主要河川では警戒水位を上回る流量を観測した。 この台風による県内の主な被害は、家屋被害（一部損壊 7 棟、床上浸水 5 棟、床下浸水 19 棟）、停電約 13,800 軒等で、崖崩れの危険により取手市井野台では 5 世帯に避難勧告がなされた。
大 雨	13.10.10 ～ 10.11	日本海と東海道沖にあった低気圧が発達しながら北東に進み、房総半島から鹿行地域を通過したことにより、10 月 10 日 2 時から 11 日 7 時までの総雨量は県内全域で 100mm を超え、鹿行地域を含む沿岸部や県北地域山沿いでは 200mm を超える大雨となった。また、低気圧の中心付近の発達した雨雲のかかった 10 日 21 時前後には、県南地域や鹿行地域では 1 時間に 20mm を超える強い雨となり、鹿嶋では 1 時間に 69mm の激しい雨を観測した。 この大雨による県内の主な被害は、家屋被害（一部損壊 1 棟、床上浸水 10 棟、床下浸水 159 棟）、崖崩れ 7 箇所等。

災害名	年月日	概要	概要																						
発達した低気圧	平成 18.10.5 ～ 10.7	日本の南にあった台風第16号と台風から変わった熱帯低気圧からの湿った空気が、本州南岸に停滞していた前線に流れ込んだことから前線の活動が活発になり、前線上の低気圧が急速に発達しながら関東沿岸を北東に進んだ影響で、本県では10月5日朝から7日朝にかけて雨が降り続いた。 降り始め（5日7時）からの総降水量は、県北地域と鹿行地域で200mmを超える大雨となり、北茨城市花園262mm、鹿嶋市鹿嶋237mmを観測したほか、この低気圧の影響で海上では風速25m/s、海岸では風速20m/sの暴風となり、水戸では6日夕方に最大瞬間風速29.6m/sを観測した。 この低気圧による県内の主な被害は、死者8名、行方不明者2名、重傷者2名、軽傷者4名、家屋被害（一部損壊7棟、床上浸水8棟、床下浸水55棟）、その他公共施設、農産物被害58億5,338万円で、鹿島港沖では貨物船1隻が座礁した。																							
台風第18号	21.10.8	愛知県知多半島付近に上陸し、10月8日12時ころに本県に最も接近した台風第18号の影響により、7日11時から8日11時までの総降水量は県北地域と県央地域で100mmを超える大雨となり、北茨城市花園167mm、日立市130mmを観測した。 また、8日朝には龍ヶ崎市、利根町及び土浦市で竜巻が発生し、つくば市館野では最大瞬間風速27.8m/sを観測した。 この大雨と竜巻による県内の被害は、重傷者4名、軽傷者11名、家屋被害（半壊34棟、一部損壊222棟、床上浸水1棟、床下浸水19棟、非住家175棟）、崖崩れ4箇所、停電13,105軒、農業被害7,408万1千円。																							
台風第15号	23.9.20 ～ 9.22	南海上から北上し9月21日には静岡県に上陸し関東地方を北東に進み、福島県の東海上に進んだ。この影響で県内の所々で総降水量（19日18時～21日24時）が100mmを超え、花園（北茨城市）で288.0mmを観測した。日最大瞬間風速は北茨城市で南南東31.2m/s（21日19時37分）、笠間で南30.2m/s（21日19時19分）、下妻で南南東31.6m/s（21日18時36分）、龍ヶ崎で南31.4m/s（21日19時01分）を観測した。 この大雨による県内の被害は、死者1名、重傷者1名、軽傷者11名、家屋被害（半壊3棟、一部損壊47棟、床上浸水52棟、床下浸水88棟、非住家71棟）、崖崩れ78箇所、停電83,396軒、被害総額1,430,880千円（農林水産施設270,210千円、公共土木施設683,944千円、農業被害465,991千円など）																							
竜巻災害	24.5.6	5月6日午後の関東地方上空は、寒冷渦の接近及び下層への暖湿気の流入に伴い大気の状態が非常に不安定となり、茨城県及び栃木県において3つの竜巻が発生し、特に、常総市からつくば市にかけて発生したF3規模の竜巻により、つくば市を中心に大きな被害が発生した。 1 竜巻注意情報の発表状況 6日12時38分 竜巻注意情報発表（県内全域）（6日18時30分解除） 2 竜巻の発生状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">場所</th> <th rowspan="2">発生時刻</th> <th rowspan="2">強さ</th> <th colspan="2">被害範囲</th> </tr> <tr> <th>幅</th> <th>長さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>常総市～つくば市</td> <td>12:35頃</td> <td>F3</td> <td>500m</td> <td>17km</td> </tr> <tr> <td>筑西市～桜川市</td> <td>12:30頃</td> <td>F1</td> <td>600m</td> <td>21km</td> </tr> <tr> <td>真岡市・益子町・茂木町～常陸大宮市</td> <td>12:40頃</td> <td>F1～2</td> <td>650m</td> <td>32km</td> </tr> </tbody> </table>	場所	発生時刻	強さ	被害範囲		幅	長さ	常総市～つくば市	12:35頃	F3	500m	17km	筑西市～桜川市	12:30頃	F1	600m	21km	真岡市・益子町・茂木町～常陸大宮市	12:40頃	F1～2	650m	32km
場所	発生時刻	強さ	被害範囲																						
			幅	長さ																					
常総市～つくば市	12:35頃	F3	500m	17km																					
筑西市～桜川市	12:30頃	F1	600m	21km																					
真岡市・益子町・茂木町～常陸大宮市	12:40頃	F1～2	650m	32km																					

竜巻災害 (続き)		3 竜巻による人的被害、建物被害等の状況 (平成25年4月30日現在)											
		人的被害		合計	物的被害								停電 ピーク 時
死者	負傷者 (軽傷)	住家被害				非住家被害							
			計	全壊	半壊	一部 損壊	計	全壊	半壊	一部 損壊			
つくば市	1	37	1,113	665	89	192	384	448	121	67	260	21,012	5,200
常総市			28	12			12	16			16		
常陸大宮市		1	55	19		1	18	36	5	1	30		
筑西市		1	228	116			116	112	7	1	104	333	
桜川市		2	82	30			30	52	9	1	42	7,137	
計	1	41	1,506	842	89	193	560	664	142	70	452	28,482	5,200
		4 この竜巻等による被害額 被害額 915,560千円 (農産被害693,176千円、農林水産施設6,037千円、公立文教施設16,395千円、 その他の公共施設27,302千円、商工被害172,650千円など)											
台風18号	26.10.6	<p>静岡県浜松市に上陸し、6日昼前に茨城県南部を通過した台風第18号及び台風の接近、通過に伴い関東地方の南岸にあった前線の影響により、1時間雨量が、笠間で48.5mm、柿岡で47.0mm、降り始めからの総降水量は、笠間269.0mm、柿岡278.5mm、県西、県南を中心に、各地で激しい雨となった。</p> <p>この大雨による県内の被害は、死者1名、行方不明者1名、軽傷者2名、家屋被害(一部損壊3棟、床上浸水16棟、床下浸水116棟)、被害額299,325千円(農業被害200,093千円、商工被害99,232千円)</p>											
平成27年 関東・東北豪雨	27.9.9 ~ 9.10	<p>9月7日21時に日本の南で発生した台風第18号は、9日9時過ぎに渥美半島を通過し9時半頃愛知県西尾市付近に上陸。15時には温帯低気圧に変わった。</p> <p>9日は、台風第18号や台風から変わった低気圧に向かって、湿った空気が流れ込んだ影響で大雨となり、特に県西地域では非常に激しい雨となった所があった。</p> <p>7日18時から11日12時までの雨量は、古河で297.5mm、坂東で265.0mm、下妻で228.5mmなど、南部を中心に200mmを超えた所があった。最大1時間降水量は、石岡市柿岡で56.0mm(10日7時9分までの前1時間)、常陸太田市中野で49.5mm(10日9時39分までの前1時間)、小美玉市美野里で46.0mm(10日8時20分までの前1時間)を観測。月最大24時間降水量は、古河で247.0mm(10日05時00分までの前24時間)となり、統計開始以来の記録第1位となった。</p> <p>線状降水帯による鬼怒川上流域への集中豪雨により常総市若宮戸で堤防から越水、同市三坂町で堤防が決壊した。</p> <p>1 大雨特別警報の発表状況 10日7時45分 大雨特別警報(11日8時15分解除)</p> <p>2 人的被害(令和1.12.9現在)</p> <p>(1) 死亡 16名(常総市15名※、境町1名) ※ 15名中2名が直接死、13名が災害関連死</p> <p>(2) 重症 5名(常総市5名)</p> <p>(3) 中等症 23名(常総市21名、古河市1名、境町1名)</p> <p>(4) 軽症 28名(常総市20名、古河市4名、境町2名、坂東市2名)</p> <p>3 住宅被害等(令和1.12.9現在)</p> <p>(1) 全壊 54棟(うち、常総市 53棟)</p> <p>(2) 半壊 5,542棟(うち、常総市5,110棟)</p> <p>ア 大規模半壊 1,795棟(うち、常総市1,591棟)</p> <p>イ 半壊 3,747棟(うち、常総市3,519棟)</p> <p>(3) 床上浸水 230棟(うち、常総市 193棟)</p> <p>(4) 床下浸水 3,880棟(うち、常総市3,184棟)</p>											

		<p>※上記数値は、今後の調査によっては、増減することがある。</p> <p>4 この大雨による被害額 被害額 36,684,235千円 (公立文教施設1,033,166千円、農林水産施設5,168,561千円、公共土木施設3,013,974千円、その他の公共施設14,146千円、農産被害6,734,824千円、林産被害3,150千円、畜産被害201,590千円、水産被害16,035千円、商工被害20,100,000千円、その他の被害398,789千円)</p>
台風 13 号	30.8.9	<p>8月3日9時に発生した台風第13号は、8月8日から9日にかけて伊豆諸島、千葉県、茨城県、福島県の東の海上を北上した。その後進路を東に変えて、10日15時に日本の東で温帯低気圧に変わった。</p> <p>台風と前線の影響で6日14時～9日24時の降水量が、花園で181.5mm、徳田で104.5mmとなり、最大瞬間風速が水戸で21.6m/s(9日)、鹿嶋で20.9m/s(9日)となった。</p> <p>この台風による県内の被害は、重傷者1名、軽傷者1名、家屋被害(全壊1棟、半壊3棟)など。</p>
令和元年 房総半島台風	令和 1.9.8	<p>9月5日に南鳥島近海で発生した台風第15号は、小笠原近海を北西に進み、8日には向きを北よりに変え伊豆諸島北部を北北東に進んだ。9日3時前に非常に強い勢力で三浦半島付近を通過、9日5時前に強い勢力で千葉市付近に上陸後、関東地方を北東に進んだ。</p> <p>この台風による県内の被害は、重傷者1名、中等症2名、軽傷22名、全壊4棟、半壊94棟、一部破損5,740棟、農産被害5,902,084千円など。</p>
令和元年 東日本台風	1.10.12	<p>10月6日に南鳥島近海で発生した台風第19号は、マリアナ諸島を西に進みながら、7日には大型で猛烈な台風となった。小笠原近海を北北西に進み、12日には北よりに進路を変え伊豆諸島北部を北北東に進んだ。12日19時前に大型で強い勢力で伊豆半島に上陸した後、関東地方を通過し、13日未明に東北地方の東海上に抜けた。</p> <p>この台風による県内の被害は、死者2名、行方不明者1名、中等症7名、軽症者13名、全壊146棟、半壊1,590棟、一部破損1,721棟、床上浸水104棟、床下浸水443棟、農産被害3,690,043千円、商工被害12,316,463千円など。</p>

台 風

台風概要

令和元年の台風の発生数は平年より多い29個（平年値25.6個）だった。1月には6個の台風が発生し、1991年以来で28年ぶり、1951年以降の記録では最多タイとなった。

日本への台風の接近数は平年より多い15個（平年値11.4個）だった。また、本土（北海道・本州・四国・九州）への接近数は平年より多い8個（平年値5.5個）、日本への台風の上陸数は平年値2.7個より多い5個（第6号、第8号、第10号、第15号、第19号）だった。

このうち9月9日に千葉県千葉市付近に上陸した台風第15号は、上陸時の最大風速が40m/sと、統計の残る1991年以降において、最も強い勢力で関東に上陸した台風となり、房総半島を中心に暴風による被害をもたらした。また、10月12日に伊豆半島に上陸した台風第19号は、上陸時の最大風速が40m/sで、東日本に上陸した台風の強さとしては1位タイの記録となり、東日本や東北地方を中心に大雨などによる被害をもたらした。

台風第15号（9月8日～9日）

9月5日に南鳥島近海で発生した台風第15号は、小笠原近海を北西に進み、8日には向きを北よりに変え伊豆諸島北部を北北東に進んだ。9日3時前に非常に強い勢力で三浦半島付近を通過、9日5時前に強い勢力で千葉市付近に上陸後、関東地方を北東に進んだ。

台風第19号（10月12日～13日）

10月6日に南鳥島近海で発生した台風第19号は、マリアナ諸島を西に進みながら、7日には大型で猛烈な台風となった。小笠原近海を北北西に進み、12日には北よりに進路を変え伊豆諸島北部を北北東に進んだ。12日19時前に大型で強い勢力で伊豆半島に上陸した後、関東地方を通過し、13日未明に東北地方の東海上に抜けた。

（水戸地方气象台「平成31年・令和元年茨城県気象年報」より抜粋）

第2表 過去の主な地震被害

年月日	震央地名	被害概要																																																																																																												
799. 9. 18	常陸	鹿島・那加・久慈・多珂の4郡に津波、早朝より夕刻まで約15回。波は平常の汀線より1町(約110m)の内陸に達し、平常の汀線より20余町(2.2km)の沖まで水が引いた。震源地不明。																																																																																																												
818. 一. 一	関東諸国	相模・武蔵・下総・常陸・上野・下野等、山崩れ谷埋まること数里(1里≒545m)。百姓の圧死者多数。																																																																																																												
1677. 11. 4	磐城・常陸・安房・上総・下総 (M=8.0)	上旬より地震しばしばあり。磐城から下総にかけて津波襲来。小名浜・中作・薄磯・四倉・江名・豊間などで家流倒約550(あるいは487)軒、死・不明130名余(あるいは189名)。水戸領内で潰家189棟、溺死36人、船破損また流失353。房総で倒家223棟余、溺死246人余。奥州岩沼領で流家490棟余、死123人。八丈島や尾張も津波に襲われたという。																																																																																																												
1895. 1. 18	霞ヶ浦付近 (M=7.2)	局地的被害はそれほど大きいとはいえないが被災範囲が広い。とくに被害の大きかったのは茨城県の鹿島・新治・那珂・行方各郡と水戸(県内の被害は死者4名、負傷者34名、家屋の全壊37棟、半壊53棟等)で、東京の下町にもかなりの被害があった(府内の被害は死者1名、負傷者31名、家屋の全壊4棟、半壊5棟等)。このほか、千葉県では銚子で小被害、松戸で土蔵の落壁および亀裂あり。取手で土蔵の半壊1棟、土蔵壁の破損。佐原町では倒潰家屋1棟、その他土蔵の破損等數十。また、福島県猪苗代・群馬県佐位郡でも小被害。																																																																																																												
1921. 12. 8	龍ヶ崎付近 (M=7.0)	千葉県印旛郡で土蔵破損数か所、道路に亀裂を生ず。茨城県龍ヶ崎で墓石多く倒れ、田畑、道路に亀裂。また、栃木県芳賀郡で石塀潰れ、河内郡で壁や瓦の落下などがあった。千葉・成田・東京でも微少被害があった。																																																																																																												
1923. 9. 1	関東南部 (M=7.9)	〔関東大地震〕 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">府県名</th> <th rowspan="2">死者(人)</th> <th rowspan="2">負傷者(人)</th> <th rowspan="2">行方不明(人)</th> <th colspan="2">家屋被害(棟)</th> </tr> <tr> <th>全壊</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>茨城</td> <td>5</td> <td>40</td> <td></td> <td>517</td> <td></td> </tr> <tr> <td>神奈川</td> <td>29,065</td> <td>56,269</td> <td>4,002</td> <td>62,887</td> <td></td> </tr> <tr> <td>東京</td> <td>68,215</td> <td>42,135</td> <td>39,304</td> <td>20,179</td> <td></td> </tr> <tr> <td>千葉</td> <td>1,335</td> <td>3,426</td> <td>7</td> <td>31,186</td> <td></td> </tr> <tr> <td>埼玉</td> <td>316</td> <td>497</td> <td>95</td> <td>9,268</td> <td></td> </tr> <tr> <td>山梨</td> <td>20</td> <td>116</td> <td></td> <td>1,763</td> <td></td> </tr> <tr> <td>静岡</td> <td>375</td> <td>1,243</td> <td>68</td> <td>2,298</td> <td></td> </tr> <tr> <td>長野</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>45</td> <td></td> </tr> <tr> <td>栃木</td> <td></td> <td>3</td> <td></td> <td>16</td> <td></td> </tr> <tr> <td>群馬</td> <td></td> <td>4</td> <td></td> <td>107</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>99,331</td> <td>103,733</td> <td>43,476</td> <td>128,266</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">府県名</th> <th colspan="4">家屋被害(棟)</th> </tr> <tr> <th>半壊</th> <th>焼失</th> <th>流失</th> <th>計(半壊除く)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>茨城</td> <td>681</td> <td></td> <td></td> <td>517</td> </tr> <tr> <td>神奈川</td> <td>52,863</td> <td>68,569</td> <td>136</td> <td>131,592</td> </tr> <tr> <td>東京</td> <td>34,632</td> <td>377,907</td> <td></td> <td>398,086</td> </tr> <tr> <td>千葉</td> <td>14,919</td> <td>647</td> <td>71</td> <td>31,904</td> </tr> <tr> <td>埼玉</td> <td>7,577</td> <td></td> <td></td> <td>9,268</td> </tr> </tbody> </table>	府県名	死者(人)	負傷者(人)	行方不明(人)	家屋被害(棟)		全壊		茨城	5	40		517		神奈川	29,065	56,269	4,002	62,887		東京	68,215	42,135	39,304	20,179		千葉	1,335	3,426	7	31,186		埼玉	316	497	95	9,268		山梨	20	116		1,763		静岡	375	1,243	68	2,298		長野				45		栃木		3		16		群馬		4		107		計	99,331	103,733	43,476	128,266		府県名	家屋被害(棟)				半壊	焼失	流失	計(半壊除く)	茨城	681			517	神奈川	52,863	68,569	136	131,592	東京	34,632	377,907		398,086	千葉	14,919	647	71	31,904	埼玉	7,577			9,268
府県名	死者(人)	負傷者(人)					行方不明(人)	家屋被害(棟)																																																																																																						
			全壊																																																																																																											
茨城	5	40		517																																																																																																										
神奈川	29,065	56,269	4,002	62,887																																																																																																										
東京	68,215	42,135	39,304	20,179																																																																																																										
千葉	1,335	3,426	7	31,186																																																																																																										
埼玉	316	497	95	9,268																																																																																																										
山梨	20	116		1,763																																																																																																										
静岡	375	1,243	68	2,298																																																																																																										
長野				45																																																																																																										
栃木		3		16																																																																																																										
群馬		4		107																																																																																																										
計	99,331	103,733	43,476	128,266																																																																																																										
府県名	家屋被害(棟)																																																																																																													
	半壊	焼失	流失	計(半壊除く)																																																																																																										
茨城	681			517																																																																																																										
神奈川	52,863	68,569	136	131,592																																																																																																										
東京	34,632	377,907		398,086																																																																																																										
千葉	14,919	647	71	31,904																																																																																																										
埼玉	7,577			9,268																																																																																																										

(「新編 日本被害地震総覧」より抜粋)

年月日	震央地名	被害概要																																																				
1923. 9. 1	関東南部	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">府県名</th> <th colspan="4">家屋被害(棟)</th> </tr> <tr> <th>半壊</th> <th>焼失</th> <th>流失</th> <th>計(半壊除く)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山梨</td> <td>4,994</td> <td></td> <td></td> <td>1,763</td> </tr> <tr> <td>静岡</td> <td>10,219</td> <td>5</td> <td>661</td> <td>2,964</td> </tr> <tr> <td>長野</td> <td>176</td> <td></td> <td></td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>栃木</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>群馬</td> <td>170</td> <td></td> <td></td> <td>107</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>126,233</td> <td>447,128</td> <td>868</td> <td>576,262</td> </tr> </tbody> </table>	府県名	家屋被害(棟)				半壊	焼失	流失	計(半壊除く)	山梨	4,994			1,763	静岡	10,219	5	661	2,964	長野	176			45	栃木	2			16	群馬	170			107	計	126,233	447,128	868	576,262													
府県名	家屋被害(棟)																																																					
	半壊	焼失	流失	計(半壊除く)																																																		
山梨	4,994			1,763																																																		
静岡	10,219	5	661	2,964																																																		
長野	176			45																																																		
栃木	2			16																																																		
群馬	170			107																																																		
計	126,233	447,128	868	576,262																																																		
1930. 6. 1	那珂川下流域 (M=6.5)	水戸(煉瓦塀倒る)、久慈(崖崩れ1箇所、倉庫傾斜1箇所、煙突倒壊1箇所)、鉾田(石垣倒る)、石岡(土蔵に亀裂)、真壁・土浦(壁の剥落)、宇都宮(神社の灯籠の頭が落ちた)などの被害があった。																																																				
1931. 9. 21	埼玉県中部 (M=6.9)	<p>[西埼玉地震]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">府県名</th> <th rowspan="2">死者(人)</th> <th rowspan="2">負傷者(人)</th> <th colspan="2">住家(棟)</th> <th colspan="2">非住家(棟)</th> <th rowspan="2">煙突倒壊(箇所)</th> </tr> <tr> <th>全壊</th> <th>半壊</th> <th>全壊</th> <th>半壊</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>茨城</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>埼玉</td> <td>11</td> <td>114</td> <td>63</td> <td>123</td> <td>109</td> <td>157</td> <td>84</td> </tr> <tr> <td>群馬</td> <td>5</td> <td>30</td> <td>13</td> <td>1</td> <td>20</td> <td>3</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>東京</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>16</td> <td>146</td> <td>76</td> <td>124</td> <td>131</td> <td>161</td> <td>133</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 茨城県の非住家全壊2棟には、焼失1棟を含む。</p>	府県名	死者(人)	負傷者(人)	住家(棟)		非住家(棟)		煙突倒壊(箇所)	全壊	半壊	全壊	半壊	茨城		1			2	1	1	埼玉	11	114	63	123	109	157	84	群馬	5	30	13	1	20	3	48	東京		1						計	16	146	76	124	131	161	133
府県名	死者(人)	負傷者(人)				住家(棟)		非住家(棟)			煙突倒壊(箇所)																																											
			全壊	半壊	全壊	半壊																																																
茨城		1			2	1	1																																															
埼玉	11	114	63	123	109	157	84																																															
群馬	5	30	13	1	20	3	48																																															
東京		1																																																				
計	16	146	76	124	131	161	133																																															
1938. 5. 23	塩屋崎沖 (M=7.0)	被害は小名浜付近の沿岸と、内陸の福島・郡山・白河・若松付近にあった。特に郡山・須賀川・猪苗代の付近で強く、煉瓦煙突の折損、壁落、壁や道路の亀裂があった。小名浜でも同様の小被害があり、崖崩れもあった。小名浜に震後22分で小津波(83cm)が押し寄せた。福島県の被害は家屋250か所、煙突の倒折7箇所、橋梁堤防損6箇所、水道管破損2箇所等で、茨城県でも煙突5本折損し、磯原で土蔵の倒壊1棟、岩代熱海・湯本・飯坂等の温泉に異常があった。																																																				
1938. 11. 5	福島県東方沖 (M=7.5)	<p>[福島県東方沖地震]</p> <p>大地震が相次ぎ余震のうちマグニチュード7前後のものは4回であった。被害は少なく浪江・福島・請戸等、福島県内東部の各地で小被害。塩屋崎灯台で水銀ほとんど漏れ出る。福島県で死者1名、負傷者9名、住家全壊4棟、半壊29棟、非住家全壊16棟、半壊42棟、その他小崖崩れ、道路の亀裂、鉄路の被害がところどころにあった。茨城・宮城両県でも微少被害。津波が沿岸を襲った。</p>																																																				
1974. 8. 4	茨城県南西部 (M=5.8)	傷者は埼玉8名、東京9名、千葉・茨城各1名、ショック死東京・茨城で各1名。震央付近で屋根瓦の落ちた家が十数件あった。																																																				
1987. 12. 17	千葉県東方沖 (M=6.7)	銚子・勝浦・千葉で震度5を観測した。千葉県で死者2名、負傷者144名、住家全壊16棟、半壊102棟。茨城県でも負傷者4名、住家一部損壊1,259棟があった。																																																				
2005. 2. 16	茨城県南部 (M=5.3)	県内で震度5弱を観測した。石岡市・牛久市・つくば市で重傷者各1名、土浦市・総和町・利根町・藤代町で軽傷者各1名、龍ヶ崎市ではブロック塀が長さ10メートルに渡り倒壊した。																																																				
2008. 5. 8	茨城県沖 (M=7.0)	水戸市で震度5弱を観測した。常総市で軽傷者1名、下妻市6棟、土浦市1棟が住家一部損壊した。																																																				

三陸沖
(M=9.0)

宮城県栗原市で震度7、宮城県・福島県・茨城県・栃木県の4県37市町村で震度6強を観測したほか、北海道から九州地方にかけての広い範囲で震度6弱～1を観測した。

また、この地震に伴い、福島県相馬市で高さ9.3m以上、宮城県石巻市鮎川で8.6m以上の非常に高い津波を観測するなど、北海道から沖縄にかけての広い範囲で津波を観測した。

○県内市町村別の被害状況（令和2年3月1日現在）

市区町村	人的被害						住家被害				
	死者 人	行方不明 人	負傷者			全壊 棟	半壊 棟	一部 破損 棟	床上 浸水 棟	床下 浸水 棟	
			重傷 人	軽傷 人	程度不明 人						
水戸市	7		84	10	74	164	1,905	29,535	3	3	
日立市	13		170	6	164	436	3,989	13,962		166	
土浦市			8		8	6	277	6,207			
古河市	1		3		3	8	17	3,255			
石岡市			16	1	15	22	179	4,023			
結城市	1		1		1	2	31	3,134			
龍ヶ崎市	1		5		5	1	81	8,277			
下妻市	1					48	325	2,667			
常陸市	1		4		4		71	7,894			
常陸大田市	3		2		2	106	1,234	4,440			
高萩市	1		21	1	20	142	1,042	3,963	3	10	
北茨城市	10	1	188	1	187	188	1,336	4,719		119	
笠間市	1		49		49	17	141	7,438			
取手市			10		10	28	372	3,762			
牛久市	1		6		6	3	106	3,080			
つくば市	3		13	3	10	8	268	3,893			
ひたちなか市	3		28	2	26	86	801	6,105		118	
鹿嶋市	2					511	3,354	3,288	21	16	
潮来市	1		6		6	96	2,742	2,771			
守谷市			2	1	1		12	756			
常陸大宮市			10		10	11	82	4,618			
那珂市	3		1		1	64	263	7,176			
筑西市			8	1	7	5	159	5,360			
坂東市			1		1	4	25	2,372			
稲敷市			5		5	135	480	3,680			
かすみがら市			4	1	3	7	19	1,515			
桜川市	1		8		8	36	611	2,819			
神栖市	1		6		6	140	1,809	4,677			
行方市	2		5	1	4	120	884	2,563			
鉾田市	1		15	1	14	99	736	2,425	43	13	
つくばみらい市			6	3	3	11	55	2,371			
小美玉市			3		3	17	115	4,295			
茨城町			7	1	6	27	578	3,359			
大洗町	1		6		6	14	303	1,298	5	167	
城里町			1		1	15	220	2,466			
東海村	6		5	1	4	28	158	3,974		12	
大子町			2		2		1	796			
奥津村			1		1	2	19	897			
阿見町	1		1		1		26	1,649			
河内町			1		1	5	70	1,046			
八千代町							1	4,287			
五霞町								398			
境町								1,174			
利根町			2		2	22	98	3,106			
小計	66	1	714	34	680	2,634	24,995	191,490	75	624	

*1 死者数には震災関連死（42名）を含む

2016. 12. 28

茨城県北部
(M=6.3)

12月28日21時38分茨城県北部の地震（M6.3、深さ11km）により、高萩市で震度6弱、日立市で震度5強、常陸太田市で震度5弱を観測したほか、県内で震度4～2を観測した。この地震は、発震機構が東北東-西南西方向に張力軸を持つ正断層型で地殻内で発生した。（平成28年茨城県気象年報より抜粋。）

県内の被害は以下のとおり。

人的被害 軽傷者：2名（高萩市1名、北茨城市1名）

住家被害 一部損壊：29棟（石岡市1棟、高萩市28棟）

第3表 過去の主な津波被害

(日本およびその周辺の沿岸で発生した津波)

年月日	波源地名	被害概要																																																																								
1677. 11. 4	房総半島南東沖 (M=7.9 ~8.2)	<p>茨城海岸から房総半島勝浦まで地震による被害多し。岩沼海岸で流失家 490 棟余、水死 123 人。小名浜・神白・永崎で 80 余人おし流される。茨城海岸で潰家 189 棟、破損流船 353 艘、水死 36 人。高神・外川（銚子）では津波で 1 万余の樹木倒れる。家、漁船大被害、人畜の死傷多し。房総半島東岸各地でも地震による倒家と津波による水死があった。また、青ヶ島で漁船 10 人余流失、死者 1 人。伊豆東岸で船 4 艘破損、田畑浸水、水死 3 人。尾張で大潮上がり漁船破損。紀伊に津波あり。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地名</th> <th>津波の高さの推定値 (m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宮城県 岩沼海岸</td> <td>3 ~ 4</td> </tr> <tr> <td>福島県 小名浜・神白・永崎</td> <td>3 ~ 4</td> </tr> <tr> <td>茨城県 茨城海岸</td> <td>2 ~ 3</td> </tr> <tr> <td>千葉県 高神・外川（銚子）</td> <td>4 ~ 5</td> </tr> <tr> <td>房総半島東岸各地</td> <td>4 ~ 8</td> </tr> <tr> <td>その他 八丈島</td> <td>3 ~ 4</td> </tr> <tr> <td>青ヶ島</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>伊豆東岸</td> <td>1 ~ 2</td> </tr> </tbody> </table>	地名	津波の高さの推定値 (m)	宮城県 岩沼海岸	3 ~ 4	福島県 小名浜・神白・永崎	3 ~ 4	茨城県 茨城海岸	2 ~ 3	千葉県 高神・外川（銚子）	4 ~ 5	房総半島東岸各地	4 ~ 8	その他 八丈島	3 ~ 4	青ヶ島	3	伊豆東岸	1 ~ 2																																																						
地名	津波の高さの推定値 (m)																																																																									
宮城県 岩沼海岸	3 ~ 4																																																																									
福島県 小名浜・神白・永崎	3 ~ 4																																																																									
茨城県 茨城海岸	2 ~ 3																																																																									
千葉県 高神・外川（銚子）	4 ~ 5																																																																									
房総半島東岸各地	4 ~ 8																																																																									
その他 八丈島	3 ~ 4																																																																									
青ヶ島	3																																																																									
伊豆東岸	1 ~ 2																																																																									
1938. 11. 5	福島県沖 (M=7.5)	<p>〔福島県東方沖地震〕 11 月 30 日まで津波を伴った地震は 7 を数えた。しかし、一連の津波による被害は発生しなかった。波源は東北—西南方向に長さ 130km となっている。</p> <p>地震による各地の波高 (単位: cm)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>検潮所</th> <th>5 日 17 時 43 分</th> <th>5 日 19 時 50 分</th> <th>6 日</th> <th>7 日</th> <th>14 日</th> <th>22 日</th> <th>30 日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>函館</td> <td>5</td> <td>—</td> <td>5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>八戸</td> <td>24</td> <td>44</td> <td>14</td> <td>33</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>鮎川(宮城)</td> <td>104</td> <td>—</td> <td>126</td> <td>125</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>塩釜</td> <td>113</td> <td>112</td> <td>85</td> <td>118</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>小名浜</td> <td>107</td> <td>79</td> <td>40</td> <td>50</td> <td>71</td> <td>29</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>田中(茨城)</td> <td>42</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>祝(茨城)</td> <td>88</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>銚子</td> <td>28</td> <td>28</td> <td>14</td> <td>15</td> <td>12</td> <td>6</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	検潮所	5 日 17 時 43 分	5 日 19 時 50 分	6 日	7 日	14 日	22 日	30 日	函館	5	—	5	—	—	—	15	八戸	24	44	14	33	—	—	19	鮎川(宮城)	104	—	126	125	—	—	—	塩釜	113	112	85	118	—	—	—	小名浜	107	79	40	50	71	29	13	田中(茨城)	42	—	—	—	—	—	—	祝(茨城)	88	—	—	—	—	—	—	銚子	28	28	14	15	12	6	—
検潮所	5 日 17 時 43 分	5 日 19 時 50 分	6 日	7 日	14 日	22 日	30 日																																																																			
函館	5	—	5	—	—	—	15																																																																			
八戸	24	44	14	33	—	—	19																																																																			
鮎川(宮城)	104	—	126	125	—	—	—																																																																			
塩釜	113	112	85	118	—	—	—																																																																			
小名浜	107	79	40	50	71	29	13																																																																			
田中(茨城)	42	—	—	—	—	—	—																																																																			
祝(茨城)	88	—	—	—	—	—	—																																																																			
銚子	28	28	14	15	12	6	—																																																																			

(「新編 日本被害津波総覧」より抜粋)

(外国の沿岸で発生した津波のうち、日本およびその周辺の沿岸に影響を与えた津波)

年 月 日	波源地名	被 害 概 要																																																																																																																																																																																											
1960. 5. 23	チリ南部沖 (M=8.5)	<p>[チリ地震津波] 2日前マグニチュード7.5の前震があった。震源地周辺の最大震度は6、最大有感距離は約1,000kmである。海岸線約700kmにわたり地殻変動があった。地震による被害も甚大である。津波は太平洋沿岸各地に波及した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地 名</th> <th>津波の高さ (m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>(北海道) 浜中村霧多布</td><td>4.2</td></tr> <tr><td>(青 森) 八戸市鮫町種差</td><td>4.1</td></tr> <tr><td>(岩 手) 九戸郡野田町玉川</td><td>8.1</td></tr> <tr><td>(宮 城) 牡鹿郡牡鹿町大谷川</td><td>5.4</td></tr> <tr><td>(福 島) 双葉郡大久村久ノ浜</td><td>2.8</td></tr> <tr><td>(茨 城) 日立市会瀬港</td><td>3</td></tr> <tr><td>〃 久慈港</td><td>3</td></tr> <tr><td>東茨城郡大洗町夏海</td><td>2</td></tr> <tr><td>鹿島郡鹿島町明石</td><td>2</td></tr> <tr><td>(千 葉) 飯岡町</td><td>3.5</td></tr> <tr><td>(神奈川) 北条湾</td><td>1.5</td></tr> <tr><td>(静 岡) 下田</td><td>1.8</td></tr> <tr><td>(愛 知) 名古屋</td><td>1.3</td></tr> <tr><td>(三 重) 尾鷲</td><td>4.0</td></tr> <tr><td>(和歌山) 浦神</td><td>2.4</td></tr> <tr><td>(大 阪) 岸和田</td><td>1.0</td></tr> <tr><td>(兵 庫) 州本</td><td>0.8</td></tr> <tr><td>(徳 島) 小松島</td><td>1.3</td></tr> <tr><td>(高 知) 室戸港</td><td>2.2</td></tr> <tr><td>(宮 崎) 木花海岸</td><td>3.1</td></tr> <tr><td>(沖 縄) 杉平</td><td>3.2</td></tr> </tbody> </table> <p>※ 各地の津波の高さは、各都道府県で最大の地点を抽出した。(茨城を除く)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">都道府県</th> <th colspan="3">人 的 被 害 (人)</th> <th colspan="5">建 物 被 害 (棟)</th> </tr> <tr> <th>死 者</th> <th>行 方 不 明</th> <th>負 傷 者</th> <th>全 壊</th> <th>半 壊</th> <th>流 失</th> <th>床 上 浸 水</th> <th>非 住 家 被 害</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>北海道</td><td>8</td><td>7</td><td>15</td><td>38</td><td>82</td><td>158</td><td>2,082</td><td>593</td></tr> <tr><td>青 森</td><td>3</td><td>—</td><td>3</td><td>24</td><td>91</td><td>8</td><td>1,476</td><td>242</td></tr> <tr><td>岩 手</td><td>58</td><td>4</td><td>206</td><td>523</td><td>709</td><td>656</td><td>3,628</td><td>1,453</td></tr> <tr><td>宮 城</td><td>45</td><td>9</td><td>641</td><td>977</td><td>1,167</td><td>434</td><td>6,035</td><td>541</td></tr> <tr><td>福 島</td><td>4</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>6</td><td>—</td></tr> <tr><td>茨 城</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>千 葉</td><td>1</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td><td>11</td><td>—</td><td>2</td><td>3</td></tr> <tr><td>三 重</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>2</td><td>85</td><td>1</td><td>3,267</td><td>901</td></tr> <tr><td>和歌山</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>920</td><td>84</td></tr> <tr><td>高 知</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td><td>7</td><td>38</td><td>2</td><td>619</td><td>113</td></tr> <tr><td>鹿児島</td><td>—</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>595</td><td>9</td></tr> <tr><td>沖 縄</td><td>3</td><td>—</td><td>1</td><td>19</td><td>75</td><td>—</td><td>598</td><td>—</td></tr> <tr><td>その他</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1,233</td><td>23</td></tr> <tr><td>計</td><td>122</td><td>20</td><td>873</td><td>1,590</td><td>2,258</td><td>1,259</td><td>20,461</td><td>3,962</td></tr> </tbody> </table>	地 名	津波の高さ (m)	(北海道) 浜中村霧多布	4.2	(青 森) 八戸市鮫町種差	4.1	(岩 手) 九戸郡野田町玉川	8.1	(宮 城) 牡鹿郡牡鹿町大谷川	5.4	(福 島) 双葉郡大久村久ノ浜	2.8	(茨 城) 日立市会瀬港	3	〃 久慈港	3	東茨城郡大洗町夏海	2	鹿島郡鹿島町明石	2	(千 葉) 飯岡町	3.5	(神奈川) 北条湾	1.5	(静 岡) 下田	1.8	(愛 知) 名古屋	1.3	(三 重) 尾鷲	4.0	(和歌山) 浦神	2.4	(大 阪) 岸和田	1.0	(兵 庫) 州本	0.8	(徳 島) 小松島	1.3	(高 知) 室戸港	2.2	(宮 崎) 木花海岸	3.1	(沖 縄) 杉平	3.2	都道府県	人 的 被 害 (人)			建 物 被 害 (棟)					死 者	行 方 不 明	負 傷 者	全 壊	半 壊	流 失	床 上 浸 水	非 住 家 被 害	北海道	8	7	15	38	82	158	2,082	593	青 森	3	—	3	24	91	8	1,476	242	岩 手	58	4	206	523	709	656	3,628	1,453	宮 城	45	9	641	977	1,167	434	6,035	541	福 島	4	—	2	—	—	—	6	—	茨 城	—	—	—	—	—	—	—	—	千 葉	1	—	2	—	11	—	2	3	三 重	—	—	—	2	85	1	3,267	901	和歌山	—	—	—	—	—	—	920	84	高 知	—	—	1	7	38	2	619	113	鹿児島	—	—	2	—	—	—	595	9	沖 縄	3	—	1	19	75	—	598	—	その他	—	—	—	—	—	—	1,233	23	計	122	20	873	1,590	2,258	1,259	20,461	3,962
地 名	津波の高さ (m)																																																																																																																																																																																												
(北海道) 浜中村霧多布	4.2																																																																																																																																																																																												
(青 森) 八戸市鮫町種差	4.1																																																																																																																																																																																												
(岩 手) 九戸郡野田町玉川	8.1																																																																																																																																																																																												
(宮 城) 牡鹿郡牡鹿町大谷川	5.4																																																																																																																																																																																												
(福 島) 双葉郡大久村久ノ浜	2.8																																																																																																																																																																																												
(茨 城) 日立市会瀬港	3																																																																																																																																																																																												
〃 久慈港	3																																																																																																																																																																																												
東茨城郡大洗町夏海	2																																																																																																																																																																																												
鹿島郡鹿島町明石	2																																																																																																																																																																																												
(千 葉) 飯岡町	3.5																																																																																																																																																																																												
(神奈川) 北条湾	1.5																																																																																																																																																																																												
(静 岡) 下田	1.8																																																																																																																																																																																												
(愛 知) 名古屋	1.3																																																																																																																																																																																												
(三 重) 尾鷲	4.0																																																																																																																																																																																												
(和歌山) 浦神	2.4																																																																																																																																																																																												
(大 阪) 岸和田	1.0																																																																																																																																																																																												
(兵 庫) 州本	0.8																																																																																																																																																																																												
(徳 島) 小松島	1.3																																																																																																																																																																																												
(高 知) 室戸港	2.2																																																																																																																																																																																												
(宮 崎) 木花海岸	3.1																																																																																																																																																																																												
(沖 縄) 杉平	3.2																																																																																																																																																																																												
都道府県	人 的 被 害 (人)			建 物 被 害 (棟)																																																																																																																																																																																									
	死 者	行 方 不 明	負 傷 者	全 壊	半 壊	流 失	床 上 浸 水	非 住 家 被 害																																																																																																																																																																																					
北海道	8	7	15	38	82	158	2,082	593																																																																																																																																																																																					
青 森	3	—	3	24	91	8	1,476	242																																																																																																																																																																																					
岩 手	58	4	206	523	709	656	3,628	1,453																																																																																																																																																																																					
宮 城	45	9	641	977	1,167	434	6,035	541																																																																																																																																																																																					
福 島	4	—	2	—	—	—	6	—																																																																																																																																																																																					
茨 城	—	—	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																					
千 葉	1	—	2	—	11	—	2	3																																																																																																																																																																																					
三 重	—	—	—	2	85	1	3,267	901																																																																																																																																																																																					
和歌山	—	—	—	—	—	—	920	84																																																																																																																																																																																					
高 知	—	—	1	7	38	2	619	113																																																																																																																																																																																					
鹿児島	—	—	2	—	—	—	595	9																																																																																																																																																																																					
沖 縄	3	—	1	19	75	—	598	—																																																																																																																																																																																					
その他	—	—	—	—	—	—	1,233	23																																																																																																																																																																																					
計	122	20	873	1,590	2,258	1,259	20,461	3,962																																																																																																																																																																																					

(「新編 日本被害津波総覧」より抜粋)

年 月 日	波源地名	被 害 概 要																																									
		都道府県	道 路 損 壊 (箇所)	橋 の 流 失 (箇所)	堤 防 決 壊 (箇所)	鉄軌道 被 害 (箇所)	船 舶 被 害 (艘)																																				
1960. 5. 23	チリ南部沖 (M=8.5)	北海道	3	2	3	1	223																																				
		青 森	1	1	6	1	511																																				
		岩 手	29	5	19	6	1,525																																				
		宮 城	62	22	46	4	1,021																																				
		福 島	—	—	—	—	—																																				
		茨 城	—	—	1	—	83																																				
		千 葉	2	1	—	—	32																																				
		三 重	16	6	25	—	69																																				
		和歌山	1	2	1	—	30																																				
		高 知	1	1	1	9	84																																				
		鹿児島	—	4	10	—	11																																				
		沖 縄	6	6	—	—	7																																				
		その他	2	—	12	—	75																																				
		計	123	50	124	21	3,671																																				
2010. 2. 27	チリ中部 沿岸 (M=8.5)	〔チリ中部沿岸の地震〕 2010年2月27日15時34分(日本時間)、チリ中部沿岸でMw8.8(気象庁によるモーメントマグニチュード)の地震が発生した。この地震により津波が発生し、震源に近いチリの検潮所で2mを超える津波を観測するなど、日本を含む太平洋沿岸諸国で津波を観測した。																																									
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>地 名</th> <th>津波の高さ (cm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>北海道太平洋沿岸東部</td><td>92</td></tr> <tr><td>青森県太平洋沿岸</td><td>84</td></tr> <tr><td>岩手県</td><td>120</td></tr> <tr><td>宮城県</td><td>106</td></tr> <tr><td>福島県</td><td>75</td></tr> <tr><td>茨城県神栖市鹿島港</td><td>89</td></tr> <tr><td>千葉県内房</td><td>69</td></tr> <tr><td>東京都小笠原諸島</td><td>43</td></tr> <tr><td>神奈川県相模湾・三浦半島</td><td>39</td></tr> <tr><td>静岡県</td><td>54</td></tr> <tr><td>愛知県外海</td><td>67</td></tr> <tr><td>三重県南部</td><td>63</td></tr> <tr><td>和歌山県</td><td>89</td></tr> <tr><td>徳島県</td><td>47</td></tr> <tr><td>高知県</td><td>128</td></tr> <tr><td>宮崎県</td><td>66</td></tr> <tr><td>鹿児島県東部</td><td>103</td></tr> <tr><td>沖縄県宮古島・八重山地方</td><td>43</td></tr> </tbody> </table>		地 名	津波の高さ (cm)	北海道太平洋沿岸東部	92	青森県太平洋沿岸	84	岩手県	120	宮城県	106	福島県	75	茨城県神栖市鹿島港	89	千葉県内房	69	東京都小笠原諸島	43	神奈川県相模湾・三浦半島	39	静岡県	54	愛知県外海	67	三重県南部	63	和歌山県	89	徳島県	47	高知県	128	宮崎県	66	鹿児島県東部	103	沖縄県宮古島・八重山地方	43	※ 各地の津波の高さは、各都道府県で最大の地点を抽出した。	
地 名	津波の高さ (cm)																																										
北海道太平洋沿岸東部	92																																										
青森県太平洋沿岸	84																																										
岩手県	120																																										
宮城県	106																																										
福島県	75																																										
茨城県神栖市鹿島港	89																																										
千葉県内房	69																																										
東京都小笠原諸島	43																																										
神奈川県相模湾・三浦半島	39																																										
静岡県	54																																										
愛知県外海	67																																										
三重県南部	63																																										
和歌山県	89																																										
徳島県	47																																										
高知県	128																																										
宮崎県	66																																										
鹿児島県東部	103																																										
沖縄県宮古島・八重山地方	43																																										

(「新編 日本被害地震総覧」より抜粋)

年月日	波源地名	被害概要																																														
2011. 3. 11	三陸沖 (M=9.0)	<p>東北地方の太平洋沿岸をはじめとして、全国の沿岸で津波が観測された。各地の津波観測施設では、福島県相馬で9.3m以上、宮城県石巻市鮎川で8.6m以上など、日本の太平洋側を中心に非常に高い津波を観測したほか、北海道から鹿児島県にかけての太平洋沿岸や小笠原諸島で1m以上の津波を観測した。</p> <p>また、気象庁が、津波観測施設及びその周辺地域において現地調査を実施し、津波の痕跡をもとに津波の高さを推定した結果、地点によっては10mを超える津波の痕跡を確認した。この津波により、東日本の太平洋沿岸で甚大な被害が発生した。</p> <p>○推定される津波の高さ（気象庁災害時地震・津波速報より）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査地点</th> <th>津波の高さ (m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>北茨城市平潟漁港</td><td>3.6</td></tr> <tr><td>北茨城市平潟町</td><td>6.9</td></tr> <tr><td>北茨城市大津町</td><td>4.7</td></tr> <tr><td>北茨城市磯原町</td><td>5.0</td></tr> <tr><td>日立市久慈漁港</td><td>3.9</td></tr> <tr><td>ひたちなか市和田町</td><td>3.8</td></tr> <tr><td>大洗町明神町</td><td>5.0</td></tr> <tr><td>銚田市滝浜</td><td>5.9</td></tr> <tr><td>神栖市居切（鹿島港）</td><td>3.7</td></tr> <tr><td>神栖市奥野谷（南公共埠頭）</td><td>6.6</td></tr> </tbody> </table> <p>○津波による浸水面積</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>市町村名</th> <th>浸水面積 (km²)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>北茨城市</td><td>1.7</td></tr> <tr><td>高萩市</td><td>0.2</td></tr> <tr><td>日立市</td><td>3.0</td></tr> <tr><td>東海村</td><td>2.6</td></tr> <tr><td>ひたちなか市</td><td>1.3</td></tr> <tr><td>水戸市</td><td>0.6</td></tr> <tr><td>大洗町</td><td>1.1</td></tr> <tr><td>銚田市</td><td>0.2</td></tr> <tr><td>鹿嶋市</td><td>2.3</td></tr> <tr><td>神栖市</td><td>4.5</td></tr> <tr><td>（合計）</td><td>（17.6）</td></tr> </tbody> </table> <p>*河川・砂浜部分を除いた陸域部の浸水面積。</p>	調査地点	津波の高さ (m)	北茨城市平潟漁港	3.6	北茨城市平潟町	6.9	北茨城市大津町	4.7	北茨城市磯原町	5.0	日立市久慈漁港	3.9	ひたちなか市和田町	3.8	大洗町明神町	5.0	銚田市滝浜	5.9	神栖市居切（鹿島港）	3.7	神栖市奥野谷（南公共埠頭）	6.6	市町村名	浸水面積 (km ²)	北茨城市	1.7	高萩市	0.2	日立市	3.0	東海村	2.6	ひたちなか市	1.3	水戸市	0.6	大洗町	1.1	銚田市	0.2	鹿嶋市	2.3	神栖市	4.5	（合計）	（17.6）
調査地点	津波の高さ (m)																																															
北茨城市平潟漁港	3.6																																															
北茨城市平潟町	6.9																																															
北茨城市大津町	4.7																																															
北茨城市磯原町	5.0																																															
日立市久慈漁港	3.9																																															
ひたちなか市和田町	3.8																																															
大洗町明神町	5.0																																															
銚田市滝浜	5.9																																															
神栖市居切（鹿島港）	3.7																																															
神栖市奥野谷（南公共埠頭）	6.6																																															
市町村名	浸水面積 (km ²)																																															
北茨城市	1.7																																															
高萩市	0.2																																															
日立市	3.0																																															
東海村	2.6																																															
ひたちなか市	1.3																																															
水戸市	0.6																																															
大洗町	1.1																																															
銚田市	0.2																																															
鹿嶋市	2.3																																															
神栖市	4.5																																															
（合計）	（17.6）																																															

第4表 過去の大火

年月日	市町村名	原因	焼失戸数	死者	傷者	損害額(千円)	状況
天慶 2.11.21	新治郡石岡町	兵火	300	—	—	—	平将門常陸国守を攻めた時の付火
天正 8.12.18	新治郡石岡町	兵火		—	—	—	佐竹義宣府中を攻めた時の兵火により全町全滅
享保 13.3.28	新治郡石岡町		547	—	—	—	
天文 4.1.18	新治郡石岡町		153	—	—	—	
慶長 5.5.28	稲敷郡江戸崎町		5	—	—	—	
天明 4.12.19	新治郡石岡町			—	—	—	昼八ッ時守横町より出火富田全滅
文化 6.2.22	新治郡石岡町		107	—	—	—	守木町より出火
元治 元.10.22	新治郡石岡町	放火	50	—	—	—	波山堂染谷村へ放火により
元治元年	土浦市真鍋町	放火	60	—	—	—	天狗党が各戸に松明を使用して火を放った
元治 元.10.22	那珂郡前渡村	兵火	87	—	—	—	元治の乱
慶応 2.12.10	新治郡藤沢村	兵火	670~ 1,000	— —	— —	—	宿の西端より出火藤沢宿全焼
慶応4年	結城郡江戸村武井	兵火	57	—	—	—	官軍の指示により2戸のみ残存す
明治 3.3.9	稲敷郡古渡村	兵火	50	—	—	10	西烈風の火災詳細不明
明治 3.2.10	新治郡石岡町		500	—	—	—	夜若松町より出火
明治 11.3.17	新治郡石岡町		320	—	—	—	中町より出火
明治 17.5.13	水戸市		1,200	—	—	1,150	午後8時下市七軒町より出火南風の烈風にて14日午前8時鎮火
明治 19.12.31	水戸市		1,800	—	—	2,300	正12時上市泉町4丁目より出火西南の烈風にて一部は那珂川を隔てて那珂郡柳河村中河内に延焼翌1月1日午前6時鎮火
明治 25.10.5	西茨城郡笠間町	御灯明	136	—	—	136	午後8時頃荒町の灯火から出火西北の烈風にて約4時間後鎮火これを恵比寿講大火と称す
旧 明治 21.12.12	多賀郡会瀬村	風呂場の取灰の不始末	約250	—	—	6	午後3時頃出火西北の風強く焼跡の残灰まで吹き飛ばす状況で水の便も悪く全村230戸を残して焼失
明治 33.8.28	久慈郡久慈町		213	—	—	—	行方町より出火
明治 35.3.24	久慈郡久慈町		60	—	—	—	新宿町より出火
明治 35.3.10	東茨城郡大貫村		200	—	—	—	田山欣次方より出火
明治 39.2.10	新治郡志士庫村	花火	60	—	—	10	風速20mにして消防機械の不備により延焼
明治 41.4.22	新治郡石岡町		約150	—	—	—	午後1時国分寺より出火
明治 41.5.21	水戸市	汽車の飛火	186	3	—	—	汽車の煙突より飛火して神崎寺の観音堂を焼失、南風の烈風にて各地に飛火午後6時頃鎮火

年月日	市町村名	原因	焼失戸数	死者	傷者	損害額(千円)	状況
明治 41.10.	東茨城郡磯浜町	かまど	280	—	—	10	西方約 10mの烈風にて夜間と水利の不便により延焼拡大
明治 42.2.19	新治郡上大津村	花火	約 170	—	—	80	烈風のため焼火不能により延焼
大正 42.11.15	新治郡石岡町		98	—	—	—	午後 8 時 30 分中町より出火
大正 2.4.15	鹿島郡巴村	火遊び	50	1	—	60	南の風 20mにして火元より 5、6 軒先に飛火水利不便のため大火となる。
大正 3.8.3	東茨城郡磯浜町	煙草の吸殻	140	—	—	46	桂町県営大工作業所より出火昼火事のために死傷者はないが 15mの風のため大火となった。
大正 7.3.25	水戸市	汽車の飛火	496	—	—	1,787	汽車の煙突から飛火して奈良屋町から出火午後 6 時鎮火、水戸郵便局、水戸地方裁判所、水戸高等女学校、いばらき新聞社など焼失
大正 9.3.25	新治郡恋瀬町	かまど	65	—	—	135	東南の風にあおられ約 2 時間で大増の目抜の場所みる間に焼失
大正 10.4.12	水戸市		68	—	—	780	午前 3 時柵町停車場附近より発火芝田屋支店太平館等延焼
大正 10.10.24	多賀郡磯原町		150	—	—	200	
大正 11.3.28	真壁郡下妻町		215	—	—	300	
大正 13.3.7	北相馬郡布川町	煙突の飛火	75	—	—	200	正午過ぎ発火午後 3 時頃まで風速 30m以上の風にあおられて風下 200 棟以上一物も残さず焼失
大正 14.5.4	水戸市	取灰	80		3	80	風速 8mにて火元向井町より北東に延焼
昭和 2.2.13	東茨城郡河和田町	取灰	70	—	—	1,200	字巡見から出火、北西の烈風にあおられ巡見商店建物を瞬間に焼失
昭和 4.3.14	新治郡石岡町		587	—	—	3	午後 7 時 30 分頃中町より出火烈風のため随近の町に延焼し翌 4 日 4 時頃破壊消防により鎮火した。これにより石岡町の 1/5 を焼失。目抜き通りは全滅
昭和 4.3.24	稲敷郡木原町	かまど	96	1	1	200	大字木原より出火西烈風のため手の下しようがなく大火となる。
昭和 15.2.29	久慈郡太田町	火鉢	67	21	不明	不明	午後 1 時 30 分頃木崎 1 丁目より出火午前 4 時頃鎮火
昭和 22.4.25	東茨城郡石塚町	子供の火遊び	158	—	1	5	午前 11 時 50 分田町より出火南の風により猛火となり午後 3 時 30 分鎮火
昭和 15.5.15	真壁郡下館町	煙草の吸殻	119	1	—	12,200	稲荷町日活館より午前 1 時 10 分出火用水工事中のため一滴の水もなく大火となり午前 5 時鎮火
昭和 22.4.21	行方郡潮来町	煙突の飛火	114	—	—	—	下町一丁目より出火

年月日	市町村名	原因	焼失戸数	死者	傷者	損害額(千円)	状況
昭和 22. 4. 29	那珂郡那珂湊町	炊事の 不始末	1,210	—	6	135,774	明神町より出火おりからの南西から風にあおられドラム罐が膨張爆発し大火となる。
昭和 22. 4. 29	久慈郡金砂郷村	子供の 弄火	114	—	—	8	午前1時30分頃出火烈風のため猛火となり消火の方法無く大火となる。
昭和 26. 2. 25	那珂郡大宮町	不明	72	—	—	78	町の中心部より出火、四方に広がり午前5時30分鎮火この火災で大宮地区警察署常陽銀行大宮支店焼失
昭和 27. 1. 26	真壁郡上妻村	取灰	129	—	—	5	取灰の不始末により出火3時間燃え続け鎮火
昭和 31. 4. 21	下館市	たばこ	91	—	—	139	
昭和 32. 3. 21	東茨城郡常北町	不明	96	—	—	22,040	
昭和 39. 3. 24	結城郡八千代村	マッチ	99	—	—	34,615	子供の火遊びにより出火
昭和 45. 3. 22	高萩市下君田	マッチ	48	—	—	38,671	子供の火遊びにより大字下君田地区から出火異常乾燥注意報発令中につき大火となる。
昭和 45. 12. 26	水戸市泉町2丁目	ガス 炊飯器	2	2	18	1,819,070	泉町中央ビル地下から出火7時間30分燃え続け鎮火
昭和 48. 11. 27	石岡市東大橋	暖房用 ダクト	4	—	—	1,196,247	石岡精工時計組立工場内暖房用ダクトの伝導過熱により出火約5時間燃え、工場、更衣室等2棟全焼、2棟部分焼し鎮火
昭和 50. 12. 19	日立市弁天町	不明	1	3	78	13,585	クリスマスツリーから瞬間的に出火したため多数の死傷者を出し半焼して鎮火
昭和 55. 4. 24	岩井市	溶接機	1	—	—	792,880	溶接作業中の火花が発砲スチロールに落ち出火、大量の電気製品(テレビ)を焼失し半焼して鎮火
昭和 59. 2. 20	筑波町	不明	1	—	4	1,770,061	8時18分頃段ボール製造業工場内資材倉庫から出火段ボール等を焼失22日15時鎮火
昭和 60. 1. 18	竜ヶ崎市	不明	2	—	—	413	機械部品製造業工場から出火、油がしみこんでおり火の廻りが早かった。
昭和 60. 3. 30	筑波郡伊奈村		1	4	—	11,031	妻が放火自殺をはかり出火時8名が家にいたが2名が逃げおくれて1名は救助に向かい煙にまかれて死亡
昭和 61. 6. 3	取手市	電気炉	5	—	2	164,439	電気炉の灯油がもれ温度ヒーターに引火し火元の複写機製造所を全焼する。
昭和 62. 1. 11	江戸崎町	不明	2	—	—	121,867	工業用プラスチック製造工場の敷地内に野積みされていた製品が約10万個焼失した。
昭和 62. 3. 17	境町	配線	1	—	—	117	工場の電源附近より出火、スチロール、機械、その他を焼失した。
昭和 62. 8. 11	大宮町	配線	1	—	—	103,442	縫製工場の配線部分から出火、製品などを焼失した。

年月日	市町村名	原因	焼失戸数	死者	傷者	損害額(千円)	状況
昭和 62.12.4	千代田村	工業用炉	1	—	—	116,507	金属製造工場の工業用炉より出火。
昭和 63.3.3	友部町	たき火	5	—	—	419,562	たき火の火の粉から出火。工場の機械等を焼失した。
昭和 63.11.6	波崎町	冷蔵庫	1	—	—	235,318	冷蔵庫の扉付近より出火し商品などを焼失した。
昭和 64.1.1	那珂湊市	電燈	5	—	—	103,270	作業所の電燈が落下し、床の綿くずから出火した。
平成 3.3.7	常陸太田市 日立市	不明	—	—	—	99,201	元日夕方に発生したこの山火事は、3日まで燃え続き、約52haを焼失した。
平成 3.3.7	日立市	不明	26	—	—	404,147	3月7日に発生したこの山火事は、8日午後まで燃え続き約217haを焼失、26棟に延焼した。
平成 3.6.21	取手市	不明	5	4	—	34,777	理容店で、何らかの火によりLPGが爆燃、親子4名が焼死した。
平成 4.4.29	大子町	不明	—	—	—	25,187	4月29日に発生したこの山火事は、30日朝まで燃え続き約23haを焼失した。
平成 4.6.16	守谷町	不明	31	3	58	340,339	花火工場が突然爆発炎上し、敷地内の作業場等15棟、周辺住宅16棟を焼失、工場従業員3名が焼死した。
平成 5.2.26	三和町	不明	2	—	—	428,681	倉庫から出火、毛皮製品多数を焼失。
平成 5.3.29	大子町	たばこ	6	—	—	57,330	たばこの火の不始末により食堂から出火、駅前市街地のため6棟が全焼した。
平成 5.9.1	日立市	火花	5	—	1	64,364	タンクローリーが運転を誤り横転、漏れたガソリンが側溝に流れ込むとともに引火し、民家5棟が全半焼した。
平成 6.8.3	守谷町	不明	1	—	—	134,853	倉庫から出火、精密部品を焼失した。
平成 6.11.8	千代田町	不明	1	—	4	135,072	工場から出火、塗装用の特殊な機械を焼失した。
平成 7.8.16	北茨城市	不明	1	—	—	475,976	プラスチック工場から出火、工場内のプラスチック等約30tが焼失。これにより常磐道が一時通行止めとなる。
平成 7.10.27	笠間市	不明	13	—	2	247,540	木材加工場から出火、市街地のため13棟が全半焼した。
平成 8.2.4	真壁町	不明	—	—	1	2,037	2月4日に発生したこの山火事は、ヘリコプター4機により空中消火を行い、5haを焼失して5日の夕方に鎮火した。
平成 8.2.7	阿見町	火ばち	7	1	2	90,338	応接間にある火ばちから周囲の段ボールに燃え移る。住宅密集地のため、7棟が全半焼した。

年月日	市町村名	原因	焼失戸数	死者	傷者	損害額(千円)	状況
平成 8.9.2	小川町	不明	—	—	1	465,552	鶏舎から出火、鶏 18 万羽を焼失。
平成 9.2.26	七会村 桂村	放火の 疑い	—	—	—	7,064	2月26日七会村で発生したこの山火事は、隣接の桂村まで延焼、ヘリコプター3機により空中消火を行い、23haを焼失して27日午後に鎮火した。
平成 9.3.2	七会村	放火の 疑い	—	—	—	4,751	3月2日に発生したこの山火事は、ヘリコプター8機による空中消火を行い、20haを焼失、3日午後に鎮火した。
平成 9.3.12	緒川村	焼却炉の 火の粉	6	—	1	93,674	庭先でごみを焼却中、風にあおられ山に飛び火。ヘリコプター7機により空中消火を行い、46haを焼失して13日夕方に鎮火した。
平成 11.3.6	山方町	不明	—	—	—	25,516	3月6日午後発生したこの山火事は、折りからの強風に煽られ延焼拡大し、ヘリコプター3機により空中消火を行い、10haを焼失して7日午前に鎮火した。
平成 12.10.2	牛久市	不明	—	—	—	11,243	廃車両 5,000 台、タイヤ 15,000 本が延焼。「茨城県広域消防相互応援協定」に基づき 2 消防本部から薬剤等の補充をうけ、3 日午前に鎮火した。
平成 14.3.10	真壁町	不明	—	—	—	7	3月10日午後加波山において発生したこの山火事は、ヘリコプター延べ 13 機により空中消火を行い、55haを焼失して11日午後鎮火した。
平成 14.3.12	水府村 大子町	火災の 火の粉	—	—	—	1,911	3月12日男体山において発生したこの山火事は、ヘリコプター延べ 19 機により空中消火を行い、68haを焼失して15日午前鎮火した。
平成 23.3.11 ～ 3.17	水戸市、日立市、土浦市、結城市、常総市、北茨城市、ひたちなか市、鹿嶋市、筑西市、桜川市、神栖市、銚田市、小美玉市、城里町、東海村	—	—	—	4	819,229	地震により、県内各地で火災が発生した。地震の揺れに起因する火災や、停電復旧後にショートし出火したものなど、原因は幅広く、甚大な被害をもたらした。
平成 26.3.25 ～ 3.26	日立市	溶接作業 の火花	—	—	—	—	3月25日に発生した山火事は、ヘリコプター延べ 10 機により空中消火を行い、約 15haを焼失し、26日午後鎮火した。
平成 27.5.7	古河市	不明	5	—	5	66,328	専用住宅から出火。LPGボンベの爆発もあり、周辺の専用住宅 14 棟及び物置 3 棟、計 18 棟が焼損し、うち専用住宅 5 棟及び物置 3 棟が全焼した。

年 月 日	市 町 村 名	原 因	焼失 戸数	死 者	傷 者	損害額 (千円)	状 況
令和 元. 5. 15 ～5. 27	常総市	不明	—	—	—	972, 142	5月15日早朝、廃材置場にて発生した火災は集積された家電製品等が12日間にわたり燃え続け、他県防災ヘリによる空中消火及び県内消防広域応援による消火活動の末、27日に鎮火した。

第 5 表 消防本部・署・出張所所在地

令和2年4月1日現在

名 称	所 在 地	電話番号	郵便番号
水 戸 市 消 防 本 部	水戸市中央1-4-1 (S25. 5. 25 設置) 水戸市役所 4階 (H30. 12. 3 移転)	029-221-0111 F029-221-0147	310 - 8610
北 消 防 署	水戸市緑町2-1-2	029-221-0117	310 - 0034
飯 富 出 張 所	〃 飯富町5280	029-229-7322	311 - 4206
赤 塚 出 張 所	〃 赤塚1-2053-11	029-252-9246	311 - 4141
桜 の 牧 出 張 所	〃 河和田町3891-154	029-255-4471	311 - 4153
内 原 出 張 所	〃 内原町1394-1	029-259-7119	319 - 0315
城 里 出 張 所	東茨城郡城里町大字石塚955-5	029-255-7119	311 - 4303
南 消 防 署	水戸市城南1-7-4	029-231-0764	310 - 0803
城 東 出 張 所	〃 城東2-6-36	029-231-4058	310 - 0012
緑 岡 出 張 所	〃 平須町1828-246	029-241-4395	310 - 0853
住 吉 出 張 所	〃 住吉町45-6	029-248-0019	310 - 0844
常 澄 出 張 所	〃 大串町4098-2	029-269-5158	311 - 1115
日 立 市 消 防 本 部	(S25. 6. 1 設置) 日立市神峰町2-4-1	0294-24-0119 F0294-22-0102	317 - 0064
日 立 消 防 署			
西 部 機 関 員 派 出 所	〃 東河内町1947-4	0294-59-0119	311 - 0403
田 沢 出 張 所	〃 滑川本町5-13-20	0294-27-0119	317 - 0051
多 賀 消 防 署	〃 末広町1-1-3	0294-34-0119	316 - 0006
南 部 消 防 署	〃 大みか町6-20-5	0294-53-0119	319 - 1221
北 部 消 防 署	〃 日高町3-22-15	0294-43-0119	319 - 1414
十 王 出 張 所	〃 十王町友部1590	0294-39-0119	319 - 1304
土 浦 市 消 防 本 部	(S30. 4. 1 設置) 土浦市田中町2083-1	029-821-0119 F029-825-3166	300 - 0049
土 浦 消 防 署	(H28. 3. 24 移転)		
南 分 署	〃 桜ヶ丘町13-1	029-823-0119 F029-826-1565	300 - 0832
荒 川 沖 消 防 署	〃 中荒川沖町27-12	029-841-0119 F029-841-1344	300 - 0875
神 立 消 防 署	〃 神立中央5-32-6	029-831-0119 F029-831-2706	300 - 0011
新 治 消 防 署	〃 大畑46	029-862-4577 F029-862-5110	300 - 4111

名 称	所 在 地	電話番号	郵便番号
石 岡 市 消 防 本 部	(S24.12.5 設置)		
石 岡 市 消 防 署	石岡市石岡1-2-18	0299-23-0119 F0299-22-5895	315 - 0001
柏 原 分 署	〃 鹿の子4-5-3	0299-35-0119 F0299-35-0199	315 - 0005
愛 郷 橋 出 張 所	〃 高浜1335	0299-26-0119 F0299-26-0199	315 - 0045
八 郷 消 防 署	〃 柿岡291	0299-43-6491 F0299-43-6641	315 - 0116
山 崎 出 張 所	〃 山崎906-35	0299-28-9119 F0299-46-7313	315 - 0125
常 陸 太 田 市 消 防 本 部	(S40.3.7 設置)		
南 消 防 署	常陸太田市山下町1693	0294-73-0119 F0294-72-2601	313 - 0013
北 消 防 署	〃 中染町2818-1	0294-85-0119 F0294-85-0700	313 - 0212
里 美 出 張 所	〃 大中町1653	0294-82-3099	311 - 0505
金 砂 出 張 所	〃 下宮河内町37-2	0294-76-9901	311 - 0103
高 萩 市 消 防 本 部	(S40.4.1 設置)		
高 萩 消 防 署	高萩市東本町3-11	0293-22-0119 F0293-24-3043	318 - 0014
北 茨 城 市 消 防 本 部	(S43.4.1 設置)		
北 茨 城 市 消 防 署	北茨城市磯原町磯原2496-1	0293-42-7141 F0293-43-2690	319 - 1541
笠 間 市 消 防 本 部	(S51.2.1 設置)		
笠 間 消 防 署	笠間市箱田2564 (H18.3.19名称変更)	0296-73-0119 F0296-72-9910	309 - 1631
友 部 消 防 署	〃 中央3-3-1	0296-78-0119 F0296-78-3232	309 - 1737
岩 間 消 防 署	〃 市野谷1542-18	0299-45-0119 F0299-45-5999	319 - 0208
取 手 市 消 防 本 部	(S43.4.1 設置)		
取 手 消 防 署	取手市井野1264-1	0297-74-0119 F0297-74-0155	302 - 0011
戸 頭 消 防 署	〃 戸頭4-20-1	0297-74-3264 F0297-72-3669	
戸 頭 消 防 署	〃 戸頭4-20-1	0297-78-2531 F0297-78-2532	302 - 0034
吉 田 消 防 署	〃 吉田545-1	0297-74-1119 F0297-74-1118	302 - 0007
梶 木 消 防 署	〃 梶木950-1	0297-83-1166 F0297-83-4413	300 - 1511
宮 和 田 出 張 所	〃 宮和田1782-1	0297-82-5119 F0297-82-5169	300 - 1514

名 称	所 在 地	電話番号	郵便番号
つくば市消防本部	(S49.4.1 設置)	029-851-3970	305 - 0817
中央消防署	つくば市研究学園1-1-1	F029-852-1710 029-851-1691 F029-851-3973	
豊里分署	〃 上郷606	029-847-8639 F029-847-8643	300 - 2645
桜分署	〃 金田2040-2	029-857-4150 F029-857-4724	305 - 0018
並木分署	〃 並木1-2-3	029-861-0123 F029-861-0136	305 - 0044
北消防署	〃 上沢3	029-867-2355 F029-867-2327	300 - 4246
筑波分署	〃 沼田644	029-866-0176 F029-866-0653	300 - 4353
南消防署	〃 観音台1-25-3	029-838-0279 F029-838-0262	305 - 0856
荃崎分署	〃 小荃563-1	029-876-1089 F029-876-1784	300 - 1255
常陸大宮市消防本部	(S48.4.1 設置)	0295-54-0119	319 - 2251
東消防署	常陸大宮市姥賀町621	F0295-53-2043	
西消防署	〃 小舟3410-1	0295-56-2119 F0295-56-2856	319 - 2411
那珂市消防本部	(S44.4.1 設置)	029-295-2111	311 - 0105
那珂市東消防署	那珂市菅谷651-3	F029-295-4663	
那珂市西消防署	〃 中里917-1	029-296-0059 F029-296-3338	319 - 2103
かすみがうら市消防本部	(S52.4.1 設置)	0299-59-0119	315 - 0057
西消防署	かすみがうら市上土田501 (H18.2.20名称変更)	F0299-59-3119	
東消防署	〃 宍倉2410-6	029-897-0119 F029-897-1326	300 - 0121
小美玉市消防本部	(S56.4.1 設置)	0299-58-4541	311 - 3423
小川消防署	小美玉市小川43-2 (H18.3.27名称変更)	F0299-58-1190 0299-58-4611	
美野里消防署	〃 部室1199-41	0299-48-2266 F0299-48-2267	319 - 0132
玉里消防署	〃 上玉里2956-4	0299-58-0555 F0299-58-0556	311 - 3436
茨城町消防本部	(S47.10.1 設置)	029-292-1515	311 - 3131
茨城町消防署	東茨城郡茨城町小堤1736-5	F029-292-8664	
大洗町消防本部	(S52.4.1 設置)	029-266-1119	311 - 1301
大洗町消防署	東茨城郡大洗町磯浜町6881-19	F029-266-1776	
大子町消防本部	(S44.4.1 設置)	0295-72-0119	319 - 3551
大子町消防署	久慈郡大子町池田2626	F0295-72-5443	

名 称	所 在 地	電話番号	郵便番号
茨城西南地方広域市町村圏事務組合 消 防 本 部	(S49. 4. 1 設置) 古河市中田1683-9	0280-47-0124 F0280-47-0164	306 - 0053
古 河 消 防 署			
住 吉 分 署	〃 古河797-1	0280-31-8626	306 - 0016
五 霞 分 署	猿島郡五霞町大字元栗橋1887-1	0280-84-0628	306 - 0313
三 和 分 署	古河市仁連2070-1	0280-76-1901	306 - 0125
下 妻 消 防 署	下妻市本城町2-22	0296-43-1551 F0296-44-6179	304 - 0064
八 千 代 分 署	結城郡八千代町大字菅谷1177-22	0296-48-1598	300 - 3572
千 代 川 分 署	下妻市宗道2095-3	0296-43-1642	304 - 0814
石 下 分 署	常総市本石下4596	0297-42-6123	300 - 2707
上 妻 出 張 所	下妻市黒駒1049-7	0296-43-5957	304 - 0007
高 道 祖 出 張 所	〃 高道祖4394-1	0296-43-2456	304 - 0031
坂 東 消 防 署	坂東市辺田644-2	0297-35-2129 F0297-36-0771	306 - 0632
寺 久 分 署	〃 寺久373-4	0297-34-2104	306 - 0656
猿 島 分 署	〃 山2793-3	0280-88-0400	306 - 0502
境 分 署	猿島郡境町422-6	0280-87-2992	306 - 0400
飯 島 出 張 所	坂東市幸田新田60-6	0297-35-8171	306 - 0604
七 郷 出 張 所	〃 矢作1159-4	0297-38-1661	306 - 0624
総 和 消 防 署	古河市下大野752-2	0280-92-3948	306 - 0204
上 大 野 出 張 所	〃 上大野1933-3	0280-98-2790	306 - 0201
筑西広域市町村圏事務組合 消 防 本 部	(S48. 4. 1 設置) 筑西市直井1076	0296-20-4552 F0296-24-5444	308 - 0803
筑 西 消 防 署		0296-24-4504	
関 城 分 署	〃 上野1045-1	0296-37-2444 F0296-37-6144	308 - 0129
明 野 分 署	〃 倉持1123-1	0296-52-1581 F0296-52-2789	300 - 4515
協 和 分 署	〃 門井1976-1	0296-57-3479 F0296-57-4444	309 - 1107
※ 川 島 出 張 所	〃 下川島771-1	0296-28-0119	308 - 0855
結 城 消 防 署	結城市みどり町2-3	0296-32-5145 F0296-32-7667	307 - 0004
南 出 張 所	〃 大木1138	0296-35-0930	307 - 0031
桜 川 消 防 署	桜川市西桜川2-29	0296-75-3592 F0296-76-1206	309 - 1213
真 壁 分 署	〃 真壁町山尾793	0296-55-2403 F0296-54-0758	300 - 4406
大 和 分 署	〃 羽田1000	0296-58-6851 F0296-58-6852	309 - 1242

名 称	所 在 地	電話番号	郵便番号
常総地方広域市町村圏事務組合 消防本部	(S52.4.1 設置) 常総市水海道山田町808	0297-23-0119 F0297-22-3574	303 - 0031
水海道消防署		0297-23-0911 F0297-23-3964	
北出張所	〃 大生郷町2631-1	0297-24-0119 F0297-24-7182	300 - 2521
絹西出張所	〃 菅生町3129	0297-27-4751 F0297-27-4750	303 - 0044
守谷消防署	守谷市御所ヶ丘4-1-2	0297-46-0119 F0297-48-1981	302 - 0119
南守谷出張所	〃 みずき野1-16-1	0297-20-0119 F0297-45-4813	302 - 0121
つくばみらい消防署	つくばみらい市福田759	0297-58-0111 F0297-58-0066	300 - 2341
谷和原出張所	〃 加藤507-2	0297-25-3119 F0297-52-4041	300 - 2424
東部出張所	〃 台628-4	0297-52-1190 F0297-52-1175	300 - 2401
鹿行広域事務組合 消防本部	(S50.4.1 設置) 銚田市安房1418-15	0291-34-2119 F0291-32-4517	311 - 1504
銚田消防署		0291-34-0119 F0291-32-4519	
旭出張所	〃 玉田1043-3	0291-34-4119 F0291-34-4120	311 - 1412
大洋出張所	〃 大蔵1335-5	0291-34-5119 F0291-34-5118	311 - 2117
潮来消防署	潮来市大塚野1-13-2	0299-63-0119 F0299-63-3119	311 - 2426
行方消防署	行方市小幡1101-38	0291-35-0119 F0291-35-1119	311 - 1715
玉造出張所	〃 浜102-2	0299-36-2799 F0299-36-2798	311 - 3505
麻生出張所	〃 麻生3339-1	0299-80-6119 F0299-80-6120	311 - 3832
稲敷広域消防本部	(S50.4.1設置) (H27.4.1名称変更) 龍ヶ崎市3571-1	0297-64-3743 F0297-64-3746	301 - 0837
龍ヶ崎消防署	〃 1759	0297-62-5131 F0297-62-5138	301 - 0822
新河分署	稲敷郡河内町長竿5765	0297-84-0119 F0297-84-3192	300 - 1312
西部出張所	〃 馴柴町1区23-2	0297-66-0119 F0297-66-8473	301 - 0007
牛久消防署	牛久市栄町4-1	029-873-0119 F029-871-4181	300 - 1233
東部出張所	〃 久野町798-1	029-875-0119 F029-875-0219	300 - 1288
いなほ消防署	稲敷市犬塚1570-2 (H27.4.1 設置)	029-892-0119 F029-892-1239	300 - 0507
桜東分署	〃 上須田355-1	0299-79-3720 F0299-79-3726	300 - 0737
阿見消防署	稲敷郡阿見町若栗3337	029-887-0119 F029-888-0201	300 - 0333
利根消防署	北相馬郡利根町布川2073	0297-68-3755 F0297-68-8331	300 - 1622




名 称	所 在 地	電話番号	郵便番号
鹿島地方事務組合 消防本部	(S44.4.1 設置) 神栖市溝口4991-5	0299-96-3605 F0299-97-3634	314 - 0121
神栖消防署	(H21.4.1名称変更)		
大野消防署	鹿嶋市大字和707-4	0299-69-0119 F0299-69-0129	311 - 2215
鹿嶋消防署	〃 大字宮中4623-1	0299-82-0119 F0299-82-1040	314 - 0031
鹿島港消防署	神栖市東深芝13	0299-92-0119 F0299-92-7046	314 - 0103
波崎消防署	〃 波崎6611	0479-44-0119 F0479-44-1215	314 - 0408
土合分署	〃 土合本町2-9928-12	0479-48-0119 F0479-48-5119	314 - 0343
ひたちなか・東海 広域事務組合消防本部	(H24.4.1 設置) ひたちなか市笹野町2-8-1	029-273-0211 F029-275-0090	312 - 0018
笹野消防署		029-271-0119 F029-271-3664	
神敷台消防署	〃 南神敷台7-1	029-263-7611 F029-263-4122	311 - 1244
田彦消防署	〃 大字田彦1428	029-274-0911 F029-271-2590	312 - 0063
東海消防署	那珂郡東海村大字村松2124-11	029-282-2038 F029-287-0629	319 - 1112

設 置 別	設 置 数
消 防 本 部	24
消 防 署	65
分 署	24
出 張 所	35
計	148 (124) () 内は本部を除く

※
筑西広域市町村圏事務組合消防本部筑西消防署川島出張所は令和2年7月9日川島分署の運用開始に伴い閉庁となっている。
【筑西消防署川島分署】
〒308-0846 筑西市布川1249-6
電話番号：0296-28-0119 FAX：0296-28-3388

茨城県の消防本部の状況

凡 例

-  単独消防本部
-  組合消防消防本部
-  委 託

令和2年4月1日現在

